

# 所沢 糞谷八幡宮に白へびの絵馬

## 県立芸術総合高校美術科の生徒が制作



巨大絵馬を制作した生徒ら—所沢市糞谷

所沢市三ヶ島の県立芸術総合高校美術科の生徒が、来年のえと「巳」にちなんで白へびを描いた巨大絵馬を制作し、21日に同市糞谷の糞谷八幡宮に奉納された。絵馬は鳥

居近くの参道横に設置され、初詣客ら参拝者を出迎える。制作したのは1年生の有志12人。絵馬は縦1.84m、横2.79mで、和柄のうろこがデザインされた2匹の白へび

や初日の出、松がペンキで描かれた。10月にデザインを決め、11月から約1カ月かけ、放課後や休日に集まって制作したという。

原画を描いた浅見さくらさん(16)は「描くときは平面なので、距離感や遠近感、全体のバランスを見るのが大変だった。へびを描くと怖くなることが多いが、柔らかく、安らいでいる感じにした」と説明。「新年に絵馬を見た人に元気になってもらいたい」と話した。

21日は拝殿内で奉納神前奉告祭が行われた後、絵馬が披露目された。宮司の中義之さんは「心が洗われる素晴らしい絵。へびは脱皮して成長する縁起のいい生き物。代々続いていく取り組みにできれば」と話した。(坂口菜摘)

使用の承諾をいただいております。令和7年3月31日まで